

熊石もり情報



国民の森林・国有林

第8号

平成18年11月

発行 熊石森林管理署熊石森林事務所
住所 二海郡八雲町熊石雲石町180-3
電話 01398-2-3056

つる切り・除伐を行いました。

今月は国有林でつる切り・除伐の作業が行われました。これは森林管理の一環で、トドマツなどの造林木にからみつくる類や、大きくなった広葉樹などを伐る作業です。

つる類や広葉樹は太陽の光を奪って造林木の成長を阻害してしまうので、そのままにしておくとせっかく植えた木がちやんと成長せずに大きくなりません。そのため適度に切り、造林木の成長を促すのに必要な作業なのです。

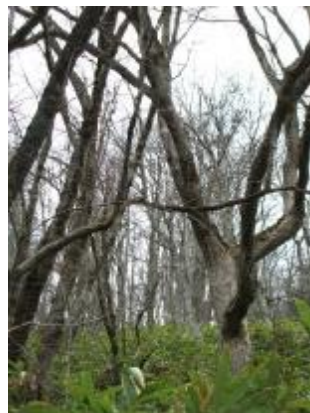


冬の訪れ

気温の低下とともに木々の葉が落ち、いよいよ冬が始まりました。

さて、今回は冬の樹木についてお話ししたいと思います。下の写真は落葉樹と常緑樹ですが、見えての通り、葉を落とす落葉樹と落とさない常緑樹があります。なぜ葉を落とすものと落とさないものがあるのでしょうか？

今回は葉を落とす落葉樹について説明します。葉には気孔という空気の入出口があり、そこから水分などを蒸発させています。それと同時に土中から水分を吸い上げて生活しているの



落葉樹



常緑樹

です。しかし、冬になると土中の水分が凍り、吸い上げることができなくなってしまうため、そのために樹木は葉を落として体内にある水分を保ち、休眠状態となつて寒い冬を乗り切っているのです。

樹木が生きるために必死に冬を越えようとしているのが伝わってくるようです。



森林ふれあい研修を

受講してきました。

十一月十三日～十七日に東京都八王子市にある林野庁森林技術総合研修所で森林ふれあい研修が行われ、受講してきました。

この研修は森林教室などの森林普及活動等を実施するための現場での指導方法や知識を習得することを目的に実施され、全国から森林官や森林ふれあい係長等が受講されました。

研修内容としては、樹木や森林の生態についての知識、自然体験活動の技術や指導方法、野外活動における安全対策などで、NPO法人の方などが講師として招かれ、森林についてまだまだ知らなかったこと、森林の面白さなどをたくさん学ばせていただきました。